

長期優良住宅 新築 のメリット

長期優良住宅（新築）の認定を受けた住宅は、補助金、住宅ローンの金利引き下げ、税の特例や地震保険料の割引等を受けることができます。条件等の最新の情報については各お問合せ先にてご確認ください。

地域型住宅グリーン化事業

地域の中小工務店等※が整備する木造の長期優良住宅について、補助金を受けることができます。



●住宅1戸当たり140万円（最大）など

※流通事業者、建築士等の関連事業者とともに連携体制を構築し、本事業の採択を受けたグループに属する中小工務店等。
採択グループは以下の問い合わせ先を参照。

お問合せ先 地域型住宅グリーン化事業評価事務局
03-3560-2886



住宅ローンの金利引き下げ

長期優良住宅を取得する場合、住宅ローンの金利の引き下げ等を受けることができます。



●フラット35S（金利Aプラン）及び維持保全型フラット35の借入金利を

当初5年間 年0.5%引き下げ
6年目～10年目 年0.25%引き下げ

●フラット50

返済期間の上限が50年間。住宅売却の際に、
借入金利のままで購入者へ住宅ローンの返済を
引き継ぐことが可能です。

お問合せ先 (独)住宅金融支援機構お客様センター
0120-0860-35



税の特例措置

長期優良住宅の認定を受けることで、一般住宅に比べて税の特例措置が拡充されています。

<2023年12月31日までに入居した場合>

●所得税（住宅ローン減税）：限度額の引き上げ

控除対象限度額 3,000万円 ⇒ 5,000万円

（控除率0.7%、控除期間最大13年間、最大控除額455万円）

●所得税（投資型減税）

標準的な性能強化費用相当額（上限：650万円）
の10%を、その年の所得税額から控除

※住宅ローン減税と投資型減税は、いずれかの選択適用（併用は不可）



<2024年3月31日までに新築された住宅>

●登録免許税：税率の引き下げ

①保存登記 0.15% ⇒ 0.1%

②移転登記 [戸建て] 0.3% ⇒ 0.2%

[マンション] 0.3% ⇒ 0.1%

●不動産取得税：課税標準からの控除額の増額

控除額1,200万円 ⇒ 1,300万円

●固定資産税：減税措置(1/2減額)適用期間の延長

[戸建て] 1～3年間 ⇒ 1～5年間

[マンション] 1～5年間 ⇒ 1～7年間

お問合せ先 国土交通省
03-5253-8111 (代)



地震保険料の割引き

長期優良住宅では、認定基準に定める耐震性が求められます。

所定の確認資料を提出することで、住宅の耐震性に応じた保険料の割引を受けることが可能です。

<住宅が次のいずれかに該当する場合>

●耐震等級割引き

住宅の品質確保の促進等に関する法律（品確法）に基づく耐震等級（倒壊等防止）を有している建物であること。

⇒（割引率）耐震等級2：30%

耐震等級3：50%



●免震建築物割引き

品確法に基づく免震建築物であること。

⇒（割引率）50%

お問合せ先 地震保険料の割引き商品を扱う損害保険会社